

科目区分	専門教育科目	科目名	カリキュラム論		科目コード	18Y580	担当者	本村 弥寿子			
対象学生	幼児教育学科 1年生		学期区分	後期	単位数	2	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
教育課程・保育課程を基にして指導計画を作成し、保育内容や指導援助のあり方について学ぶ。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考・創造断力	⑤ 実主行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	幼稚園教育要領・保育所保育指針等の内容を理解する。										
2.	教育課程・保育課程の編成に関する基礎理論・知識を理解する。										
3.	個々の子どもを理解し、学級全体をイメージして指導計画を立案できる。										
4.							○	◎	◎	○	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（30%） 提出物（70%）					
参考書やプリントを使用した講義に続き、指導計画を作成する演習を行う。											
準備学修						課題等への対応					
前回の授業内容の復習及び、附属幼稚園での体験学習の記録等に目を通しておくこと（約30分）。						作成した保育指導案は添削後に返却し、学習が不十分な点について確認を行う。場合によっては、授業時間外に個別の対応を行うこともある。					
授業計画											
第1回	オリエンテーション、保育の基本・目的について										
第2回	カリキュラムの基礎理論										
第3回	教育課程・保育課程の編成										
第4回	指導計画について										
第5回	3歳未満児の保育計画										
第6回	3歳以上児の保育計画										
第7回	保育指導案について①（指導案作成の意味・手順等）										
第8回	保育指導案について②（形式等）										
第9回	保育指導案の作成①・・・課題1（降園時）										
第10回	保育指導案の作成②・・・課題1（降園時）										
第11回	保育指導案の作成③・・・課題2（活動時）										
第12回	保育指導案の作成④・・・課題2（活動時）										
第13回	保育指導案の作成⑤・・・課題3（日案）										
第14回	保育指導案の作成⑥・・・課題3（日案）										
第15回	保育指導案作成における留意事項について（添削結果に基づいて）										
試験	定期試験を実施しない										
教科書	認定こども園教育・保育要領、幼稚園教育要領、保育所保育指針 内閣府・文部科学省・厚生労働省				チャイルド社	受講生へのメッセージ	子どもの主体性を尊重し、子どもの心身の発達に適したかわりを考えて指導計画を作成しましょう。				
参考書等	なし										